

## 令和4年度特色ある学校づくり推進事業報告書

学校番号（50） 学校名 豊田市立五ヶ丘小学校

## 1 テーマ

ふるさと五ヶ丘に学ぶ ～地域に学び、ふれあい、活動する子の育成～

## 2 ねらい

- ・学びを核として、様々な体験活動の充実を図り、地域の人々との交流や異年齢集団におけるふれあい活動を通して、他を思いやることができる豊かな心の育成を図る。
- ・自分を取り巻く環境に目を向けさせ、地域の一員としての自覚を高めるとともに、自然や命を大切にする心を養う。
- ・学校行事（運動会・学習発表会）を児童たちが自らの手で創り上げようとする活動を通し、児童の自主性を育て、充実した学校生活を送ろうとする意欲を高める。

## 3 活動内容

- ・環境・栽培活動などを地域の指導者を講師にして学び、交流を通して地域を知る活動。（各学年野菜栽培等）
- ・地域の方や他地域の学校と交流する活動  
（セカンドスクール、昔の遊び体験、ものづくり体験等）
- ・異年齢交流を通して、他を思いやる心の育成を図る活動。  
（1年生を迎える会、運動会、サツマイモの栽培・収穫祭等）
- ・英語活動に取り組み、英語に慣れ親しむ活動、図書に親しむ活動。  
（英語ボランティアとの学習体験、本の読み語り等）
- ・地域の指導者とともに5つの丘を探検したり、五ヶ丘の歩みを学習したり、「学校の森」「学校菜園」を整備・活用をしたりして、「ふるさと五ヶ丘」を愛する心を育てる活動。  
（2年生丘探検、4年生シイタケの菌打ち体験、6年生ホタル学習）
- ・学校行事と教科や総合的な学習等の関連を図り、自主性を大切に活動。
- ・地域と連携した環境整備。  
（五ヶ丘ランド、グランド整備等）
- ・自他の命を大切にする心を育む活動及び学校保健委員会（2回）を中心にした健康の保持・増進に関わる活動。  
（学校保健委員会、いのちの学習、よいところ見つけ、睡眠チャレンジ等）

## 4 成果と課題

- ・コロナ禍の中でも、延期、規模の縮小等により、予定していた行事や体験学習はほぼ実施することができた。交流活動も、しっかり感染対策を行い、活動内容を工夫して、思いやりの心を育む活動ができた。
- ・ホタル学習やシイタケの菌打ち等の体験学習は、子どもたちにとってよい体験の場となるばかりでなく地域の方々と交流することで、地域の人々やお年寄りなどを敬う気持ちを高めることができた。また、各種ボランティアの活用により教科、行事の活動充実を図ることができた。
- ・教科外活動（縦割活動・クラブ活動）等、異年齢で交流することで、他を思いやる優しい心が育った。
- ・保護者アンケートでは、本事業の取組に対する評価が高く、限られた中で行われた活動から学びが得られていることを評価したりする声が多くあった。
- ・校内整備員の配置により、年間を通して計画的に環境整備が行われ、改善が図られた。また、教職員の負担が軽減し、校務の効率化が図られた。

## 5 保護者・地域への情報発信の取組実績

- ・ホームページ・学校日記をほぼ毎日更新し、各学年の活動の様子を紹介した。
- ・学校だより「赤門」で本事業の取組を紹介し、本事業の活動であることを（一部）明記した。
- ・学習発表会でも特色ある学校づくり推進事業の取組に関する発表を行った。（4年）